県建築士会総会

新会長に守真氏就任

守真和弘新会長

県建築士会（川上道夫会長）は4日、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで第53回通常総会を開いた。会員増強運動の展開や継続能力開発（CPD）制度、専攻建築士制度の推進等を重点事項とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では新会長に守真和弘氏が就任した。

冒頭、川上会長が「高い専門能力を生かし、〝人づくり・まちづくり〟に努めていくことが重要。会員相互協力のもと、積極的な活動に取り組んでほしい」と挨拶。来賓では、伊藤祐一郎県知事（代読）、金子万寿夫県議会議長、森博幸鹿児島市長（代読）らが「豊かな経験と技術力で、多様化する社会のニーズに対応してほしい」などと祝辞を寄せたほか、会員11人に名誉会員称号が授与された。

新役員の紹介も行われた総会＝鹿児島市のジェイドガーデンパレスで

議事では、平野一美氏（本部）を議長に全4議案を審議。16年度事業・収支決算報告及び17年度事業計画・収支予算案等を全会一致で可決承認した。また、役員改選では守真新会長のほか、副会長4人も選出。顧問には村山繁、川上道夫の両氏が就任した。就任にあたって、守真新会長は「身の引き締まる思い。さらなる発展へ誠心誠意尽くしていきたい」と抱負を述べた。

新年度事業計画は、①建築士の指導・育成や会員拡大、市町村合併に伴う支部再編への対応②研究活動や各種講習、見学会等の開催による資質の向上③建築士の日の行事や地域ボランティア活動の推進④建築行政への協力及び関係団体（産業・学術・福祉・行政等）との連携－など。

新役員、17年度名誉会員は次の通り。

会長＝守真和弘▽副会長＝林陽郎（本部）上塘守（同）熊谷良博（同）永吉正（曽於支部）▽専務理事＝藤宮宏文▽顧問＝村山繁　川上道夫▽相談役＝安藤恒次

【理事】本部＝守真和弘　丸田泰弘　池添宏　西薗幸弘　熊谷良博　濱田光隆　角田正雄　上塘守　林陽郎　上原満　上妻建生　友清貴和　鈴木皓文　徳永崇大　野間孫一郎　千原弘　平野一美　松坂清美　野元信一郎　米盛司郎　久木田洋子　藤宮宏文▽指宿＝迫田順一▽南薩＝岸部憲二　上橋広行　中野昭郎▽日置＝串木野＝栫赦知雄　永池重久▽川薗＝中俣知大　志賀正史　濱崎茂▽阿久根・長島＝大平正喜▽出水＝丸田郁雄　松尾浩一▽大口・伊佐＝原口文男▽国分・姶良＝木佐木俊春　若松隆雄　南明人▽曽於＝永吉正　福永貴幸　村岡博文▽鹿屋・肝属＝三宅廣則　七呂裕次郎　原薗辰男▽垂水＝川畑信一▽熊毛＝久永早苗▽大島＝栄博昭　大石雅弘　福澤英世

【評議員】本部＝山下茂昭　竹哲彦　内田紘　坂野伸一郎　七夕貞満　有上義昭　藤山幸一　城下芳和　有村光文　川元健　川辺充三　中村明人　大迫正明　深野木信　中村純一　末吉重栄　川井田哲　松尾直弘　藤井敏博　深見健夫　堂園稔　千原基彦　山下理　三島浩幸　阿多範子▽指宿＝浜田信行　新保高志▽南薩＝高崎智幸　新屋敷幸雄　田代昌弘　田代司▽日置・串木野＝小野茂　外園信夫　坂巻憲治▽川薩＝奥哲也　今村裕　野元善文　西一紀　佐伯正彦▽阿久根・長島＝平田久明　松木勝徳▽出水＝西野正憲　船島義憲　松崎雄二　表迫文雄▽大口・伊佐＝永野治▽国分・姶良＝後平義寛　池田一三　逆瀬川修　末廣浩二　後藤啓太▽曽於＝伊地知明雄　山元一正　永田勝治　結城和秀▽鹿屋・肝属＝落司ひとみ　岡源一郎　桑原等　小林正義▽垂水＝和田秀三郎▽熊毛＝内村一也　岡誠▽大島＝伊藤俊一　上四元隆　森一治　有田豊弘　上原幸三郎

【名誉会員】石野利男（本部）伊牟田和雄（同）内木場勤（同）折田淳（同）川内武徳（同）徳満典郎（同）片山四郎（出水）大迫一男（日置・串木野）東別府芳夫（同）吉村昭三（鹿屋・肝属）川口安秀（大島）

同青年部会総会

新部会長に徳永氏

徳永崇大新部会長

県建築士会青年部会（米盛司郎部会長）は4日、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで17年度通常総会を開き、部会活動の活性化を基本方針とする新年度事業計画を決めたほか、役員改選では新部会長に徳永崇大氏（本部）が就任した。

議事では、道免尚史氏（本部）を議長に各議案を審議。16年度事業・収支決算報告及び17年度事業計画・収支予算案等を原案通り可決承認した。また、任期満了に伴う役員改選では、徳永新部会長のほか副部会長に千原基彦（本部）、末廣浩二（国分・姶良支部）の両氏を選出。前部会長の米盛氏（本部）は部会顧問に就任した。就任にあたって、徳永新部会長は「若い力を結集して、心機一転頑張っていきたい」と抱負を語った。

新年度事業計画は、①建築士の集い（宮崎大会、パッションIN鹿児島への積極的な取り組み②各種施設見学会、勉強会等の実施③会員増強活動や関連団体との交流－など。

新役員は次の通り。

部会長＝徳永崇大▽副部会長＝千原基彦　末廣浩二▽顧問＝米盛司郎▽幹事・本部＝吉田賢二　渡島秀夫　三島浩幸▽同・指宿＝上林山成宏▽同・南薩＝大工園昭則▽同・日置串木野＝小原功三▽同・川薩＝吉留博文▽同・阿久根長島＝東園忍▽同・出水＝西野利政▽同・国分姶良＝末廣浩二▽同・鹿屋肝属＝折久木信男▽同・垂水＝園田昌幸▽同・熊毛＝川畑節男▽同・大島＝嘉川栄一郎

部会活動の活性化を誓った総会＝鹿児島市のジェイドガーデンパレスで

同女性部会総会

地域活動への積極参加

県建築士会女性部会（久木田洋子部会長）は4日、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで17年度通常総会を開き、地域活動への積極的参加等を盛り込んだ新年度事業計画を決めたほか、役員改選では久木田部会長（本部）の留任を決めた。

議事では、中澤クミ子氏（国分・姶良支部）を議長に各議案を審議。16年度事業・収支決算報告及び17年度事業計画・収支予算案等を原案通り可決承認した。また、任期満了に伴う役員改選では久木田部会長のほか、副部会長に川畑千鶴子（本部）、落司ひとみ（鹿屋肝属支部）の両氏を選出。再選された久木田部会長は、「女性部ならではの充実した活動を行っていきたい」と抱負を語った。

新年度事業計画は、①入会有資格者の加入促進②専攻建築士制度、CPD制度化等の研修活動③地域活動への積極的参加など。

地域活動への積極参加を促した総会＝鹿児島市のジェイドガーデンパレスで

新役員は次の通り。

部会長＝久木田洋子▽副部会長＝川畑千鶴子　落司ひとみ▽相談役＝阿多範子（本部）▽幹事・本部＝上宮田彩　斉藤加代子　迫田千恵　白尾裕子　中村恵子　村田恵美子　吉永詠子　川崎みどり　川上陽子▽同・川薩＝井之上由美子▽同・川薩＝大平メイ子▽同・出水＝中村れい子▽同・国分姶良＝中澤クミ子　松崎修子▽同・鹿屋肝属＝落司ひとみ▽同・垂水＝川井田和子▽同・曽於＝西留さゆり▽同・大島＝重信千代乃

【訂　正】4日付け4面、建設荷役車両安全技術協会県支部総会の記事中、一部の理事等に誤りがありました。正しくは次の通りです。

【新役員】支部長＝諏訪健作（トヨタエルアンドエフ鹿児島㈱）▽副支部長＝小倉哲（㈱ニットク）坂口憲一（九州TCM㈱）▽理事＝安井敏和（九州小松フォークリフト㈱鹿児島支店）瀬戸口勉（住友建機販売㈱鹿児島支店）野中守（㈲三栄重車両）牧祐彦（㈲牧自動車整備工場）吉田国弘（㈲吉田自動車建機産業）小野勇一（九州流通㈱）蔵満昭子（蔵満自動車㈲）嶋児隆一（㈱嶋児重機）新町誠（コマツ西日本㈱鹿児島営業部）江口允通（㈲江口建機サービス）▽監事＝松元隆志（玉里産機㈱）市来登（南国建機サービス㈱）

地元建設業の誇り胸に

横がお拝見

指宿湊建設㈱　樋園　秀吉 社長

地元の誇り、建設業の誇りというものを感じさせる人だ。

PFIを地元の建設業として初めて携わったが、それは大変なものだったという。何せこれまでグループを引っ張ってきた筆頭企業が離脱し、SPCとの契約の段階でやるか、やらないかという判断を1時間で聞かせてくれというから大変だ。事業は、提案通りやれば利益を出すのが難しい、事業手法は分からない－と企業を引っ張る立場としてはリスクは相当大きい。しかし、決断は早かった。「私は地元企業であり、これからもそうありたい。それを大事に思うからやった」。

同社は3代目。創業昭和21年地元企業でも古株。社長就任時においても先代社長に退社を迫った。今のように建設業は芳しくない状況だった。「今の状況についても当時に近いが、もう良い時代はこないと思う。だからこそ公共工事においてもダンピングはよくないが、コストダウンの勉強や生き残り策は考えるべきだ」。

証明するように同社では、民間主体の建築で、下手な仕事はしたくないということから低価格では請け負わない。主流を占める低価格の家造りとは一線を画するが口コミでの受注は増えている。最近の新規参入についても「二兎を追うものは一兎も得ずと言う言葉がありますが、本業に付随したものでないと難しいと思いますね。だってその新規参入した事業にもプロがいるんですから」という。

PFI筆頭企業離脱で決断

「実は、事業契約後離脱されたのは2回目なんですよ。以前もJVの下で付いて施工していた時もそうでした。めぐり合わせなんですかね。今回発注機関にも毎度お騒がせしますと行きました」と豪快だ。逆行に強い会社、地元を考える会社はこれからも息づいてほしい。